

3年	4 ～7	変更	<p>「この教科書について」では、教科書のサンプルを削除し、記号等の説明のみを次の順序で示した。 (以下、項目名のみ記したが、点字教科書には説明も記している)</p> <p>主な内容 トライ1 (Q) 例1 問1 (注意) (目標) (計算機) (ふりかえり) (探究ノート)</p> <p>そのほかの内容 *がついているものは、自分の力で取り組む内容です。 (ふりかえり) …の学習の前に* (やってみよう) (調べよう) など*</p> <p>1-1の確認問題 問題A 問題B* (発展)</p> <p>インターネットへのリンクマーク (リンク 補充) (リンク 資料) (リンク イメージ) (リンク 考察) は、この教科書に関連した補充問題、参考資料、理解を助けるアニメーション、活動を効果的に行うためのツールなどが利用できる目印です。必要に応じて、次の URL を入力してください。</p> <p>https://www.chart.co.jp/d1/su/jhs/03/index.html</p> <p>いっしょに学ぶ生徒たち 数学的な見方・考え方をはたらかせてほしい場面では、4人の生徒たち(ひびきさん、まなとさん、みかさん、かなさん)と先生が登場して対話します。</p> <p>考えるヒントになる意見を中心に、誤りやすい点、疑問に思いがちなことなど、実際に考えてほし</p>	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
----	---------	----	--	-------------------------------------

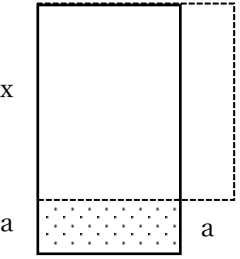
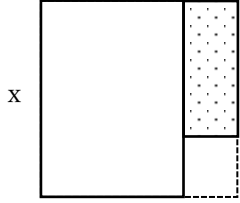
			<p>いことを取り上げています。</p> <p>学びをガイドするキャラクター 「カンガル」「スーガル」はいつも何かを考えている、カンガルーに似た動物。以前に学んだことを思い出すきっかけをくれたり、忘れやすい、誤りやすいことを注意してくれたり、学びを深めるきっかけを提示してくれたりします。</p>														
10 ～11	変更	<p>「ノートづくり方」については、ノートをつくる時のポイントを先に列挙したあと、ノートの例を示した。なお、「そのほかのポイント」はノートの例1と2の間に記した。また、ノートの例は点字で書けるように次のように変更した。</p> <p>ノートの例1</p> <hr/> <p>⠠⠠⠠月⠠⠠⠠日(金) 教科書 ⠠⠠⠠ページ</p> <p>トライ1 1.5秒後のボールの位置を考えよう。</p> <p>ボールが転がり始めてからの時間 x 秒と、転がった距離 y m の関係を表にすると、次のようになります。</p> <p>転がり始めてから 1.5 秒後のボールの位置を考えるために、x と y の間にはどのような関係があるか調べましょう。</p> <hr/> <table style="border-collapse: collapse; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">x</td> <td style="padding-right: 10px;">0</td> <td style="padding-right: 10px;">1</td> <td style="padding-right: 10px;">2</td> <td style="padding-right: 10px;">3</td> <td style="padding-right: 10px;">4</td> <td>…</td> </tr> <tr> <td>y</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>18</td> <td>32</td> <td>…</td> </tr> </table> <hr/> <p>(自分の考え)</p> <p>表をみると、y の値の変化は +2 +6 +10 +14 とどんどん大きくなっていることがわかる。</p> <p>ただ、転がり始めてから 1.5 秒後のボールの位置はわからない。</p> <p>(y の増加量について考えてみた。)</p> <p>(まなとさんの考え)</p> <p>x の値が 2 倍、3 倍、…になると y の値は 4 倍、9 倍、…になる。</p>	x	0	1	2	3	4	…	y	0	2	8	18	32	…	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①
x	0	1	2	3	4	…											
y	0	2	8	18	32	…											

			<p>また、転がり始めてから 1.5 秒後のボールの位置は</p> $2 \times 1.5^2 = 4.5$ <p>よって、4.5m</p> <p>(まなとさんは、y の値は 2^2 倍、3^2 倍、…となっているから、x が 1 から 1.5 倍に、1.5 倍になるとき、y の値は 2 の 1.5^2 倍になると考えた。)</p> <p>(かんなさんの考え)</p> <p>表から $2 = 2 \times 1$、$8 = 2 \times 4$、$18 = 3 \times 6$、$32 = 4 \times 8$ となっているので、y の値は x の値の何倍かになっていることがわかる。</p> <p>また、1.5 は 1 と 2 の真ん中だから、そのときの y の値は、1.5 の 3 倍になると思う。</p> <p>よって、転がり始めてから 1.5 秒後のボールの位置は</p> $1.5 \times 3 = 4.5$ <p>よって、4.5 cm</p> <p>(かんなさんは、表を縦に見た。)</p> <p>表の見方は横の関係だけでなく、縦の関係もある。</p> <p>(考えたこと)</p> <p>y の値の変化について、どれくらい増えたかだけで、何倍になるかという考え方は、比例や 1 次関数でも行った。</p> <p>また、表を横に見るだけでなく縦に見ることで見つけられる関係があることを思い出した。</p> <p>(感想)</p> <p>関数について考えるときは、いろいろな見方があることを思い出した。</p> <p>次からは、比例や 1 次関数でどのような考え方をしたか思い出しながら考えてみたい。</p> <hr/> <p>ノートの例 2</p> <hr/> <p>問 関数 $y = x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 2$ のときの</p>	
--	--	--	---	--

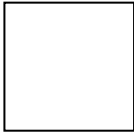

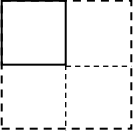
			<p>y の変域を求めなさい。</p> <p>$x = -1$ のとき $y = (-1)^2 = 1$</p> <p>$x = 2$ のとき $y = 2^2 = 4$</p> <p>よって、y の変域は $1 \leq y \leq 4$</p> <p>(図をイメージして変域を考えなければいけなかった。)</p> <p>y の値は 1 から 0 まで減少してから 0 から 4 まで増加するので、y の変域は $0 \leq y \leq 4$</p>	
13	変更	<p>レポートの例について、点字で書けるように次のように変更した。</p> <p>レポートの例</p> <hr/> <p>方程式の形と解の個数</p> <p>⠠⠠⠠⠠月⠠⠠⠠⠠日</p> <p>3年 ⠠⠠⠠⠠組 ○○○○</p> <p>1. テーマを選んだ理由</p> <p>1 次方程式、連立方程式、2 次方程式の 3 種類の方程式を学んだので、それぞれの方程式の形と解の個数に何か関係があるかもしれないと考えて、まとめてみました。</p> <p>2. 中学で学んだ方程式の形と解の個数について</p> <p>(1) 1 次方程式</p> <p>式の形: $ax + b = 0$</p> <p>(1 次式) = 0</p> <p>解の個数: 1 個</p> <p>(2) 2 元 1 次方程式</p> <p>式の形: $ax + by = c$</p> <p>解の個数: 無限にある</p> <p>* 2 つの式を連立させると、解が 1 組に決まる。(連立方程式)</p> <p>(3) 1 元 2 次方程式</p> <p>式の形: $ax^2 + by + c = 0$</p> <p>解の個数: 2 個 (同じ解が重なって 1 個になる場合もある)</p> <p>(疑問)</p> <p>方程式はほかにもある?</p> <p>連立させる式の数がもっと多くなる?</p>	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。	

			<p>3. 気づいたこと</p> <p>1次方程式の解は1個で、2次方程式の解は2個なので、解の個数は、次数によって決まっていると思います。</p> <p>異なる文字の数は、解の個数ではなく、解くために必要な式の数に関係していると思います。</p> <p>4. 調べてみたいことと調べ方</p> <p>これまで学んだもののほかにも方程式があるかということと、そのときの解の個数や解くときに必要な式の数についてさらに調べてみたいと思います。</p> <p>「調べ方」まずインターネットで調べてから、そのことが正しいかわかるような本を図書館で探す。</p>	
14	15	変更	例4において、約分した状態を改めて分数の形に書き直した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
14	19	変更	例5において、式変形の途中の吹き出しについては、式の間()で挿入した。 以下、同種の問題は、同様に変更した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
15	3	追加	黒板で示されている内容について、囲みや下線等を省略した。それに伴い、先生のセリフを次のように追加した。 先生「(十の位の数)×(十の位の数+1)×100+25を計算すると求めることができます。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
16	10、 15	削除	分配法則を説明した囲みについて、本文と同じ内容のため削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
17	2	変更	下線を省略し、式変形の間、(3x ² と-2x ² 、+6xと+xは同類項)と挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
17	16 ~17	変更	下線を省略し、式変形の間、(除法を乗法になおす)と挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
18	図	削除	ひびきとみかのセリフに対応した図を、削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
19	1 図	削除	式中の矢印や番号、右側の図を、削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

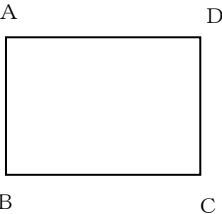
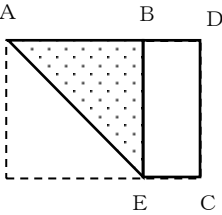
				よる。
19	3	削除	例1に関する囲みを削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
19	7	変更	下線を省略し、式変形の中に、 $(+x$ と $+3x$ は同類項) と挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
19	9	変更	下線を省略し、式変形の中に、 $(-8a$ と $-3a$ は同類項) と挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
19	18	変更	下線を省略し、式変形の中に、 $(+3xy$ と $-xy$ は同類項) と挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
20	4	変更	Qに出てくる○は(ア)、□は(イ)と表現した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
20	20	変更	まとめの式中の矢印を削除し、まとめの後に次の文章を追加した。 (メモ) 左辺の a と b を加えたものが右辺の x の係数になり、 左辺の a と b をかけたものが右辺の定数項となる。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
21	3	変更	例1の囲みを削除し、例1の後に次の文章を追加した。 (メモ) 左辺の 2 と 3 を加えたものが右辺の x の係数5になり、 左辺の 2 と 3 をかけたものが右辺の定数項6となる。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
21	23 ~24	変更	まとめの式中の矢印を削除し、まとめの後に次の文章を追加した。 (メモ) 公式2では、 左辺の $+a$ を2倍したものが右辺の x の係数 $+2a$ になり、 左辺の $+a$ を2乗したものが右辺の定数項 $+a^2$ となる。 公式3では、 左辺の $-a$ を2倍したものが右辺の x の係数 $-2a$ になり、	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

			左辺の $-a$ を 2 乗したものが右辺の定数項 $+a^2$ となる。	
22	3	変更	例 3 の囲みを削除し、例 3 の後に次の文章を追加した。 (メモ) 左辺の 3 を 2 倍したものが右辺の x の係数 6 になり、 左辺の 3 を 2 乗したものが定数項 9 となる。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
22	図	変更	$(x+a)(x-a)$ の展開に関する図について、点字では左から右、上から下に読むことを考慮し、次のように変更した。 ア.  イ. 	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
23	16	変更	囲みの中の矢印を省略し、 $(3x)$ を M とおくと) を追加した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
26	13	変更	巻末資料を省略しているため、カンガルのセリフを次のように変更した。 カンガル「厚紙を用意して並べてみよう。」	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
26	26	変更	展開と因数分解の関係を示した囲みを、次のように変更した。 (メモ) $(x+1)(x+2)$ を展開すると x^2+3x+2 になり、 x^2+3x+2 を因数分解すると $(x+1)(x+2)$ になる。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
27	15	変更	例 2 の解答例の右側の囲みについて、色を省略した上で、共通な因数を示すために、「共通な因数は 3、 x 、 y 」を追加した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
28	10	変更	x^2+5x+6 を因数分解する際の囲みを、次のように変更した。 (メモ) 公式 1 において、 $a+b$ が 5、 ab が 6 として考えた。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
30	8	変更	例 3 の囲みについて、次のように変更し、例 3 の	2 編集の具体的方針(1)3

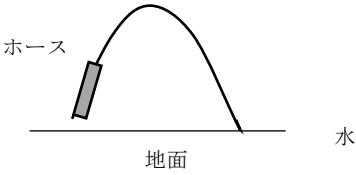
	15		あとに（公式2において a が3 のとき）と挿入した。	編集の具体的内容(3)①による。
30	15	変更	例4の囲みについて、次のように変更し、例4のあとに（公式3において a が3 のとき）と挿入した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
31	6	変更	例5の囲みについて、次のように変更し、例5のあとに（公式4において a が5 のとき）と挿入した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
32	4	変更	例6に関するカンガルのセリフを次のように変更した。 カンガル「まず共通な因数をくくり出してから公式を利用する。この順で考えればいいね。」	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
32	11 15	変更	例7(1)と(2)の囲みについて、それぞれ次のように表し、答えのあとに挿入した。 (1) (メモ) $3x$ を M 、 4 を a とすると、 $M^2 - 2aM + a^2 = (M - a)^2$ (2) (メモ) $2x$ を M 、 $3y$ を N とすると、 $M^2 - N^2 = (M + N)(M - N)$	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
37	4	変更	筆算を削除し、次のように言葉で表した。 ア. 25^2 の場合、答えの下2桁は25、その上の2桁は $2 \times (2 + 1)$ にすると、答えである625になる。 イ. 35^2 の場合、答えの下2桁は25、その上の2桁は $3 \times (3 + 1)$ にすると、答えである1225になる。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
37	21	変更	筆算は削除し、次のように言葉で表した。 ア. 62×68 の場合、答えの下2桁は 2×8 、その上の2桁は $6 \times (6 + 1)$ にすると、答えである4216になる。 イ. 27×23 の場合、答えの下2桁は 7×3 、その上の2桁は $2 \times (2 + 1)$ にすると、答えである621になる。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
39	10	変更	3において、「斜線部分の図形について」を「点でうめられた部分の図形について」に変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
39	14 ~15	変更	4において、リード文を次のように変更した。 次の表4は、「かけ算の九九の表」の一部です。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

			<p>この表の中の</p> $\begin{array}{cc} 6 & 9 \\ 8 & 12 \end{array}$ <p>のような上下左右の4つの整数の組</p> $\begin{array}{cc} a & b \\ c & d \end{array}$ <p>について、次の問いに答えなさい。</p>	よる。
40	19	変更	<p>3において、素因数分解の計算を行う際に、次のように墨字で行う方法と点字で行う方法で表した。</p> <p>(メモ) 墨字では次の左のように計算するが、点字では右のようにしてもよい。</p> <p>例1</p> $\begin{array}{r} 2 \overline{) 12} \\ \underline{2} \\ 0 \\ 0 \\ \hline 12 \\ \underline{6} \\ 6 \\ \hline 0 \\ \hline 3 \\ \hline 3 \\ \hline 0 \\ \hline 5 \\ \hline 5 \\ \hline 0 \end{array}$ <p>例2</p> $\begin{array}{r} 2 \overline{) 40} \\ \underline{2} \\ 0 \\ 0 \\ \hline 40 \\ \underline{20} \\ 20 \\ \hline 20 \\ \underline{20} \\ 0 \\ \hline 10 \\ \hline 10 \\ \hline 0 \\ \hline 5 \\ \hline 5 \\ \hline 0 \end{array}$	<p>2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)⑥による。</p> <p>点字での書きやすさ(左から右へ)を考慮している。</p>
41	写真	変更	<p>折り紙の写真を、次の図に変更した。</p> <p>ア.  イ. 1回折る  ウ. 2回折る </p>	<p>2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。</p>
43	5	削除	<p>2乗と平方根の関係を示した囲みについて、文章と同じ内容のため削除した。</p>	<p>2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。</p>
44	図	削除	<p>$x^2 = 2$ を満たす正の数 x の値を小数で考えていく際の数直線の図について、生徒たちの対話と同じ内容のため削除した。</p>	<p>2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。</p>
45	5	追加	<p>カンガルのセリフについて、墨字の記号$\sqrt{}$やrを点図でも示した。</p>	<p>2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)④による。</p>
45	10	削除	<p>例2の囲みについて、文章と同じ内容のため削除した。</p>	<p>2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。</p>
45	16	追加	<p>±の表記の説明の部分は、「(注) 墨字では、プラス記号+の下にマイナス記号-を書いてひとつの記号とし、±と書く。」と追加した。</p>	<p>2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)④による。</p>
46	1	削除	<p>aとaの平方根の関係を示した囲みについて、文</p>	<p>2編集の具体的方針(1)3</p>

			章と同じ内容のため削除した。	編集の具体的内容(3)①による。
47	8	変更	問8において、「下線部をなおして」を「()内に示した部分をなおして」と変更し、それぞれの下線部の内容を文章のあとに()に入れて示した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
48	1	削除	例5について、図を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
49	13	削除	有理数に関する囲みを削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
50	14	削除	数に関する囲みを削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
51	5	変更	割り算の筆算を削除し、 $\frac{7}{22}=0.3181818\dots$ を挿入した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
51	11	変更	「循環小数は、循環する部分が見えるように、記号・を数字の上を書いて、次のように表す。」を、次のように点字表記の仕方に変更した。また、3つの循環小数のあとに、あとの(メモ)を追加した。 循環小数は、循環する部分が見えるように、くり返される並びの最初の数字の前に記号・をつけて最後の数字までを書き、そのあとの数字を省略して、次のように表す。 (メモ) 墨字では、くり返される数字はたは、くり返される並びの数字の最初と最後の数字の上に点をつけて表す。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)④による。 墨字とは表記が異なるため注意する必要がある。
51	21	変更	右側の囲みの内容と「 $100x = 327.27$ となります。このことから、次のように計算して、」の部分をまとめて、次のように変更した。 $x = 3.272727\dots$ ① 両辺を100倍すると $100x = 327.272727\dots$ ② ②の両辺から①の両辺をそれぞれ引くと $99x = 324$ $x = \frac{324}{99} = \frac{36}{11}$	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
52	3	変更	1において、「下線部をなおして」を「()内に示した部分をなおして」と変更し、それぞれの下線	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

			部の内容を文章のあとに()に入れて示した。	よる。
56	10	変更	TRY 2 の素因数分解に関する囲みについて、次のように表した。 $108 = 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 3$ $54 = 2 \times 3 \times 3 \times 3$ $27 = 3 \times 3 \times 3$ $9 = 3 \times 3$ $3 = 3$ $108 = 2^2 \times 3^3$	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
61	7 10	削除	分配法則を示した 2 つの囲みを削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
63	写真	削除	田んぼの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
65	2	削除	触察では mm 単位の正確な読み取りは困難であるため、ものさしの図とカンガルのセリフを削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
66	写真	削除	マイクロメータの写真を削除し、カンガルのセリフの中に名称を挿入した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
66	17	変更	近似値の有効数字の示し方についての囲みを、次のように変更した。 (整数の部分が 1 けたの数) × (10 の累乗) ただし、10 の累乗の指数は、自然数である。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
67	図	変更	B 5 の紙を折り曲げる図を、次のように変更した。 ア.  イ. 線分 AB が線分 AD 上に重なるように折る。 	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。

			<p>ウ. 線分AEが線分AD上に重なるように折る。</p> 	
69	13	削除	5の図を削除し、①～④を選択肢として示した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
71	11	変更	右にある補足を、本文中に挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
73	写真 図	削除	花の写真と土地の図を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
75	12 17	変更 削除	問2の表について、紙面に収めるために縦と横を入れ替えた。 また、問3の表については、問2と同じ構造であり、点字教科書では書き込むこともできないため削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
77	13	削除	Noteの内容は、墨字のノート作成の際に気を付けることなので削除した。	2編集の具体的方針(1)
78	12	変更	かなやまなどの解法について、それぞれのセリフのあとに示した。	2編集の具体的方針(1)
83	16	削除	例5の囲みについて、文章と同じ内容のため削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
85	6 ～18	変更	点字では、2つの2次方程式の式変形を左右で比較することはできないため、左側の2次方程式のあとに右側の2次方程式の解法を示した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
86	4	削除	まとめの右側の補足について、まとめと同じ内容のため削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
86	11	削除	例1の囲みについて、文章と同じ内容のため削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
87	6	変更	カンガルのセリフの内容を、例2の式変形の間挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
90	9	変更	例1の右側にある「問題を解く手順」を、解答例の前に挿入した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

				よる。												
92	絵	削除	土地に花を植えた絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。												
96	12 図	変更 削除	(1)において、「グラフをかきなさい」を「グラフを考えなさい」と変更し、方眼を削除した。 以下、同種の問題は、同様に変更した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。												
97	写真	変更	噴水や花火の形を触って感じることはないため、これらの写真を削除し、ホースから放水する場面に変更した。それに伴い、先生とかんなのセリフを、次のように変更した。 先生「ホースを斜め上に向けてもって、水を出すと、水が曲線を描きます。(図2)」 かな「1年で学んだ弧や双曲線とは違う形だな。」 図2 	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①、 2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。												
98	図	変更	斜面にそってボールを転がしたときのようすの図を、簡略化した点図と次の表で表した。 表1 (転がり始めてから1秒ごとのボールの位置) <table border="1" data-bbox="539 1518 715 1787"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0秒</td> <td>0m</td> </tr> <tr> <td>1秒</td> <td>2m</td> </tr> <tr> <td>2秒</td> <td>8m</td> </tr> <tr> <td>3秒</td> <td>18m</td> </tr> <tr> <td>4秒</td> <td>32m</td> </tr> </tbody> </table>	時間	距離	0秒	0m	1秒	2m	2秒	8m	3秒	18m	4秒	32m	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
時間	距離															
0秒	0m															
1秒	2m															
2秒	8m															
3秒	18m															
4秒	32m															
99	6	変更	みかのセリフに対応した表を削除し、次の文章に変更した。 表2から、xが1から4まで1ずつ増加するとき、yの増加量はそれぞれ、+6、+10、+14となっている。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。												
99	10	変更	まなどのセリフに対応した表を削除し、次の文章	2 編集の具体的方針(1)3												

			に変更した。 表2から、 x の値が1から2へ2倍になるとき、 y の値は2から8へ4倍になっている。 x の値が1から3へ3倍になるとき、 y の値は2から18へ9倍になっている。	編集の具体的内容(3)①による。
99	15	変更	かんなのセリフに対応した表を削除し、次の文章に変更した。 表2から、 $x=1$ のとき $y=2$ で2倍、 $x=2$ のとき $y=8$ で4倍、 $x=3$ のとき $y=18$ で9倍、 $x=4$ のとき $y=32$ で16倍。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
100	表	削除	ひびきのセリフに対応した表を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
101	図	削除	例1・問2の図について、文章の説明で理解できるため削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
103	図	変更	方眼の大きさを考慮し、 x を1刻み、 y を5刻みの方眼に変更した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
104	4	変更	「次ページの上の図にかきいれてみよう。」を「〇〇ページの図5にしるしをつけてみよう。」に変更した。 以下、同種の問題は、同様に変更した。	2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
105	図	変更	グラフ用紙について、方眼の大きさを考慮し、 $-4 \leq x \leq 4$ 、 $-1 \leq y \leq 10$ の範囲とした。また1目盛りを1とした。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。 方眼の大きさについては、原則1.5cm程度となるように考慮している。
105	図	変更	$-1 \leq x \leq 1$ の方眼について、方眼の大きさを考慮し、 $-1 \leq x \leq 1$ 、 $-0.2 \leq y \leq 1$ の範囲とした。また1目盛りを1とした。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
106	図	変更	問3のグラフの方眼を省略した x 軸と y 軸、グラフのみをかいた。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。 触ってグラフを認識しやすいように、これ以降、大部分のグラフの方眼を省略した。
107	図	変更	グラフの方眼を省略した。	2編集の具体的方針(1)3

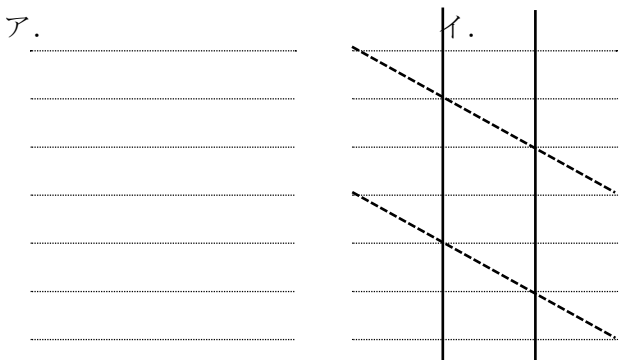
				編集の具体的内容(3)②による。																
108	図	変更	グラフの方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。																
109	図	変更	グラフ用紙について、方眼の大きさを考慮し、 $-8 \leq x \leq 8$ 、 $-16 \leq y \leq 16$ の範囲とした。また1目盛りを2とした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。																
111	絵	変更	物体を投げている絵について、物体の動きだけを点図にした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。																
111	写真 図	削除 変更	パラボラアンテナの写真を削除し、パラボラアンテナの仕組みの図について、電波が水平となるように角度を調整して点図にした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。																
112	図	変更	例1・問2の方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。																
113	図	変更	TRY1・例2のグラフの方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。																
114	表	変更	<p>かんなのセリフに対応する表について、増加量を示した矢印を省略し、次のように表した。</p> <p>表9</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">x</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">-2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">-1</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">0</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">1</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2x</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">-4</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">-2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">0</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">4</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> </tr> </table> <p>表9から、xが-2から2まで1ずつ増加するとき、 2xは2ずつ増加している。 xが2ずつ増加するとき、2xは4ずつ増加している。</p>	x	...	-2	-1	0	1	2	...	2x	...	-4	-2	0	2	4	...	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
x	...	-2	-1	0	1	2	...													
2x	...	-4	-2	0	2	4	...													
114	表	変更	<p>まなどのセリフに対応する表について、増加量を示した矢印を省略し、次のように表した。</p> <p>表10</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">x</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">-2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">-1</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">0</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">1</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2x²</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">8</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">0</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">2</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">8</td> <td style="border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">...</td> </tr> </table>	x	...	-2	-1	0	1	2	...	2x ²	...	8	2	0	2	8	...	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
x	...	-2	-1	0	1	2	...													
2x ²	...	8	2	0	2	8	...													

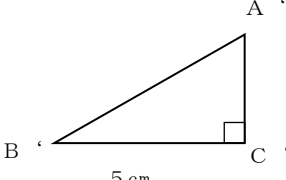
			<p>表 10 から、x が -2 から 2 まで 1 ずつ増加するとき、 $2x^2$ の増加量は それぞれ、-6、-2、2、6 となっている。 x が -2 から 0 まで、0 から 2 まで、2 ずつ増加するとき、 y の増加量はそれぞれ、-8、8</p>	
114	図	変更	$y = 2x^2$ のグラフの方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
115	図	削除	2 つのグラフについて、いずれも方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
116	図	削除	坂道をボールが転がるようすの図を省略した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
117	表	変更	<p>関数 $y = ax^2$ と関数 $y = ax + b$ の性質をまとめた表を、次のように変更した。</p> <p>表 12</p> <hr/> <p>グラフの形 (〇〇ページ図 22)</p> <p>$y = ax + b$ 直線 $y = ax^2$ 放物線</p> <p>y の値の変化</p> <p>$a > 0$ のとき (〇〇ページ図 23)</p> <p>$y = ax + b$ つねに増加 $y = ax^2$ $x < 0$ で減少、$x > 0$ で増加</p> <p>$a < 0$ のとき (〇〇ページ図 24)</p> <p>$y = ax + b$ つねに減少 $y = ax^2$ $x < 0$ で増加、$x > 0$ で減少</p> <p>変化の割合</p> <p>$y = ax + b$ 一定で a に等しい $y = ax^2$ 一定ではない</p> <hr/>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。</p> <p>図については、原典教科書の図を点図で示した。</p>
118	図	削除	3 について、グラフをかいて考えるよりも、値を計算してグラフをイメージしながら考えることになるため、グラフ用紙を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
119	絵	削除	例 1・例 2 の絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

				よる。
120	絵	削除	Qにおいて、列車と自転車の絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
120	17	変更	問4(1)において、「上の図にかき入れなさい。」を「図27で考えましょう。」に変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
121	17	変更	問5(1)において、「xとyの関係をグラフに表しなさい。」を「xとyの関係をグラフで考えましょう。」に変更し、グラフ用紙を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
123	写真	削除	TRY1の宅配便の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
123	図	修正	グラフの方眼を、x軸については5刻み、y軸については500刻みとした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
124	写真 図	削除	6つの例に関する写真や図を削除し、文章のみを示した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
125	20～ 21	変更	4について、「xとyの関係をグラフに表しなさい。」を「xとyの関係をグラフで考えなさい。」に変更した。また、グラフの方眼を、y軸については500刻みとした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①②による。
127	6～ 7	変更	問1について、「107ページの図にかき入れなさい。」を「〇〇ページの図7で考えましょう。」に変更した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
127	16	削除	$y = x^2$ と $y = x + 8$ を連立させて、2次方程式とする様子を示した囲みを削除した、	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
128	図	削除	三角形の縮図・拡大図については、文章で説明されているため削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
128	図	変更	(例)の図の方眼を削除し、長さをかき入れた。また、文章を次のように変更した。 次の図1にア.～キ.の長方形があります。ア.はエ.の拡大図である。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
128	図	削除	三角形の合同条件の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
129	写真	削除 追加	日本列島の衛星写真、犬山城の模型の写真を削除した。なお、次のように生徒たちの対話を追加し、	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

			<p>雪の結晶については、点図で示した。</p> <p>みか「雪の結晶を拡大して写真にとると、次の図3のようになるよ。」</p> <p>ひびき「日本列島の衛星写真は、実際の日本列島を縮小しているよ。」</p> <p>かな「犬山城の形を縮小して模型がつくられるているよ。」</p>	よる。
130	6	変更	「四角形 I J K L をかいてみましょう。」を「考えてみましょう。」に変更した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
130	図	変更	Qの図について、方眼の大きさを考慮し、方眼の数を10×14とした。また、四角形 ABCDのBCの長さを2マス、CDの長さを1マス、BCの中点から2マス上の位置にAになるように変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
131	23 図	追加	相似の記号の説明の後に、相似の記号の墨字での表し方の説明を加え略図で示した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)④による。
132	図	変更	相似な図形に関する図について、方眼の大きさを考慮し、方眼の数を10×14とした。また、△ABCのBCの長さを3マス、BCを底辺としたときの高さを2マス、△DEFと△GHIの、GFとHIの長さを6マス、GFとHIをそれぞれ底辺としたときの高さを4マスに変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。 底辺の長さが比較しやすいように配置に配慮した。
132	図	変更	問2の図について、方眼の大きさを考慮し、方眼の数を10×14とした。また、△ABCのBCの長さを3マス、BCを底辺としたときの高さを2マス、△DEFと△GHIの、GFとHIの長さを6マス、GFとHIをそれぞれ底辺としたときの高さを4マスに変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。 底辺の長さが比較しやすいように配置に配慮した。
135	2 ～5	変更	Qの文章を、次のように変更した。 次の図16に、点Oと△ABCに対して、 $OA' = 2OA$ 、 $OB' = 2OB$ となる点A、B'をとります。同じように、 $OC' = 2OC$ となる点OC'をとり、△A' B' C'を考えてみましょう。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
135	図	変更	Qの図について、方眼の大きさを考慮し、方眼の数を10×14とした。また、点Oの位置を2マス右に移動した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
135	図	変更	問8の図について、方眼の大きさを考慮し、方眼の数を10×14とした。また、△ABCの3辺AB、BC、CAの長さをそれぞれマス数を少なくした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。

			$\triangle ABC$ と点Oの距離を短くした。	
136	図	変更	TRY 1 の図について、方眼の大きさを考慮し、方眼の数を 10×14 とした。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
136	図	変更	かんなどまなどのセリフに対応した図について、方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
138	14	変更	カンガルのセリフの [1] ~ [3] の三角形の合同条件を削除し、「三角形の合同条件比べてみよう。(p○○)のみとした。 ただし、p○○に、原典教科書 p137 の「ふりかえり」がかかれたページ数が入る。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
140	図	削除	問4の図について、例2の図を利用できるため削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
141	図	変更	Qの図について、方眼を省略した。 また、三角形の底辺と高さの長さを、図の中に示した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
142	図	削除	問2の図について、文章のみでイメージできるため削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
143	図	削除	問5の図について、文章のみでイメージできるため削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
144	図	変更	Qについて、2つの四面体の図を「上から見た図」で表した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
145	図	変更	2つの直方体の図を「上から見た図と前から見た図」で表した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
147	図	変更	Qについて、図中に辺BCと平行な直線を追加して、点図で示した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
148	図	変更	定理の図を1つにまとめて表し、平行の記号や辺の比を示した記号を省略した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
148	図	削除	先生のセリフに対応した図を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
150	図	削除	証明を補足する図および問3の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。

				よる。
153	図	変更	解答例の枠外にある図を削除し、解答例の枠内の図のみとした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
154	15 ~18	変更	<p>かな、ひびき、先生のセリフを、それぞれ次のように変更した。</p> <p>かな「Aを通り q に平行になるように補助線をひいてみたよ。」</p> <p>ひびき「2つの三角形ができるように、AとFを結んで補助線をひいたよ。」</p> <p>先生「みかさん、ひびきさんの考えをもとに、$AB:AC$と$DE:EF$が等しくなることを証明してみましよう。」</p>	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
156	図	削除	三角形の1つの角に対する二等分線の図について、Qに同様の図があるため削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による
156	図	削除	定理の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
158	7	変更	<p>「説明しよう」について、ノートの絵をあとのように2つの図で表し、文章を次のように変更した。</p> <p>次の図 76 ア. のような罫線の入ったノートがあります。</p> <p>この罫線の長さを3等分して表を作ろうと思います。</p> <p>みかさんは、〇〇ページ図 76 イ. のような直線をひいて、罫線を3等分しました。</p> <p>みかさんの方法で、罫線の長さを3等分できる理由を説明してみましよう。</p> <p>図 76</p> <p>ア.</p> 	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①②による。
159	4 写真	変更 削除	Qの文章を次のように変更し、地図を簡略化して点図で示した。なお、関西国際空港連絡橋および明石海峡大橋の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①③による。

			次の図 77 は縮尺 200000 分の 1 の地図です。地図の A B 間の長さが 1.9cm、C D 間の長さが 2.0cm であるとき、実際およそ何 m でしょうか。	触って正確に長さを測定することは負担が大きく、この課題のように 1mm の差を読み取ることは不可能なので、数値を明記した。
160	図	変更	例 1 の図について、簡略化して点図で示した。	2 編集の具体的方針 (1) 3 編集の具体的内容 (3) ②による。
160	16	変更	問 2 (1) (2) をまとめて、次のような問題に変更した。 辺 A' B' の長さを測ると、2.8 cm でした。例 1 の 2 地点 A、B 間の距離を求めなさい。	2 編集の具体的方針 (3) 3 編集の具体的内容 (3) ③による。 長さを正確に測定することは不可能であり、課題として適切でないと判断した。
160	図	変更	例 2 の図について、木や影などの絵を省略し、△ABC と △EDF を示した。	2 編集の具体的方針 (1) 3 編集の具体的内容 (3) ①による。
161	12 図	変更 削除	カンガルのセリフを次のように変更し、罫線を削除した。 カンガル「B' C = 5 cm として、△ABC の縮図をかいてみると、図 81 のようになったよ。」 図 81 	2 編集の具体的方針 (1) 3 編集の具体的内容 (3) ②による。
162	写真 図	削除	例 1 のピザの写真および S サイズと M サイズの円の図を削除した。	2 編集の具体的方針 (1) 3 編集の具体的内容 (3) ①による。
162	23 ~27	変更	問 2 の文章を次のように変更した。 次の図 82 のように中心が同じ円があり、外側の円の半径は、内側の円の半径の 2 倍になっています。 図 82 において裏点でうめたア. の部分を赤色のペンキで、その外側のイ. の部分を青色のペンキでそれぞれ塗るとき、青色のペンキは赤色のペンキの何倍必要ですか。	2 編集の具体的方針 (1) 3 編集の具体的内容 (3) ①による。
163	図	変更	TRY 1 において、円錐の容器に水を入れた図を、「前から見た図」で表した。	2 編集の具体的方針 (1) 3 編集の具体的内容 (3) ②による。

164	図	変更	<p>4において、図を次のように示した。</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。</p>
166	図	変更	<p>Qについて、三角形につまようじを刺した図を「中線の交点につまようじを刺したコマを上から見た図」で表した。</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。</p>
168	10 18	変更 追加	<p>「左の図に次の図形をかきなさい。」を「図1について、あとの1. から3. の図形を考えなさい。」に変更した。また、3. については、(大きさを求める必要はない) と追加した。</p>	<p>2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。</p>
169	写真 図	削除	<p>時計の写真と点を結んだ図を削除した。</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。</p>
170	13	変更	<p>例1の右側の囲みについて、次のように変更した。</p> <p>(メモ)</p> <p>次の図6の円Oについて、中心角$\angle AOB$が180° 以上の場合の円周角は$\angle ACB$、$\angle ADB$</p> <p>図6</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。</p>
171	図	変更	<p>TRY1の図について、注目する弧ABの部分を二重線とした。</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。</p> <p>弧ABのとり方が2通りあるため、二重線で示した。</p>
172	図	変更	<p>証明の図について、図中の○をa、×をbと置き換えた。</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。</p>
175	3	変更	<p>Qの文章において、「円周角を2つつくりまし</p>	<p>2 編集の具体的方針(1)3</p>

	図		た。」を「2つの円周角 $\angle APB$ と $\angle CQD$ をつくりました。」に変更し、図に次のように記号を追加した。また、図の一部分の拡大図を削除した。	編集の具体的内容(3)①による。
				
176	図	削除	みかとひびきのセリフに対応した図について、セリフとして文章で説明されているため削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
176	図	削除	点Pの位置による $\angle APB$ の大きさの違いを示した図について、原典教科書 p177 の図と重複することから、読み取りの負担を考慮して削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
178	図	削除	まとめの図について、原典教科書 p177 の図と重複することから、読み取りの負担を考慮して削除し、p177 の図を参照するようにした。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
179	図	削除	かんなのセリフに対応した図について、その前の図とほぼ同様なので削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
183	9 図	変更	かんなのセリフを、次のように変更し、図については塗りつぶしを省略して1つだけ示した。 かんな「 $\triangle ADP$ と $\triangle CBP$ を考えました。(図50)」	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
187	図	削除	定理の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
189	18	変更	カンガルのセリフを、次のように変更した。 カンガル「 $OA=OB=OC$ を利用したんだね。」	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
190	13 図	変更	3の文章において、「下の図の直方体において」を 「直方体 $ABCD-EFGH$ において」に変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。 生徒の実態に応じて、模型や上から見た図などを利用して確認するとよい。
191		変更	文章やセリフを次のように変更した。 次の図2のように、直角三角形の3辺をそれぞれ1辺とする大・中・小の3つの正方形があります。 中の正方形の中のア. ~エ. のピースと、小の正	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①⑤による。

			<p>方形の中のオ. のピースは、大の正方形にぴったり収めることができます。</p> <p>先生「厚紙を切り取って実際にやってみましょう。」</p> <p>かんな「大の正方形の面積は、中と小の正方形の面積をたしたものになっているんだね。」</p> <p>まなと「どのような直角三角形で始めても同じようになるのかな？」</p> <p>図2</p>	
193	5 ～8	変更	<p>Qにおいて、「右の方眼紙に、TRY 1とは異なる直角三角形と正方形を書き入れて、P、Q、Rの値を求めてみましょう。」を、「次の図6を使って、TRY 1とは異なる直角三角形と正方形を考えて、P、Q、Rの値を求めてみましょう。」に変更した。</p>	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
194	6 図	変更 削除	<p>先生のセリフを、次のように変更し、図を削除した。</p> <p>先生「たとえば、〇〇ページの図5を利用する方法があります。」</p> <p>ただし、〇〇には原典教科書 p102 のかんなのセリフに対応した図の掲載されているページ数が入る。</p>	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
197	3	変更	<p>Qにおいて、「3辺の長さが次のような△ABCを、右の図にかいてみましょう。」を、「次の図16のような△ABCをかいてみました。」に変更し、線分BCの図を△ABCの図とした。</p>	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
199	7	変更	<p>2において、表の縦と横を入れ替えた。</p>	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
199	写真	削除	<p>古代の測量の様子を示した写真を削除した。</p>	2 編集の具体的方針(1)3

				編集の具体的内容(3)①による。
200	絵	削除	TRY 1 の 45 型テレビの絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
202	図	削除	Q の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
205	図	削除	例 5 において、解答例の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
207	図	変更	見取図を、「上から見た図」と「前から見た図」に変更した。 以下、同種の見取図については、「上から見た図」と「前から見た図」で示し、必要に応じて展開図や断面図に変更した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
209	図	削除 変更	例 2 において、問題に対応する図を削除した。 解答例対応する図については、「底面の図」と「面 OAC で切断した断面図」で示した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
209	図	削除	問 3 の図を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
215	写真	削除	富士山の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
215	17	変更	「√キーのついている計算機」を「平方根の値を計算できる計算機」に変更した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
217	写真	削除	缶詰工場の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
218	絵	削除	投票所やアンケート調査の様子を表した絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
220	写真	削除	100m 走のスタートラインの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
221	写真	削除	乱数さいの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
222	20	変更	「下の写真は、コンピューターを利用して、10 万	2 編集の具体的方針(3) 3

	～21 写真	削除	個の数字から 50 個の数字を無作為に抽出したものです。」を「例えば、コンピューターを利用して、10 万個の数字から 50 個の数字を無作為に抽出することなどができます。」に変更した。	編集の具体的内容(3)③による。
223	表	変更	乱数表については、乱数表の目的と紙面の都合を考慮し、1 行目から 20 行目までのみを示した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
225	3	削除	例 2 について、文章中の式から読み取ることができするため、番号と記録の対応表を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
226	図	削除	例 2 の図で示されている内容は、文章中でも触れられているため、読み取りの負担を考慮して削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
227	写真	削除	テレビ番組の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
228	写真	削除	英和辞典の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
229	6	変更 削除	問 2 について、無作為に選んだページの見出し語を書き残すための表を削除し、[2] の「見出し語の数は右の表のようになる。」を「見出し語の数を数える。」に変更した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
231	絵	削除	3 において、池から鯉を捕獲する絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
232	写真	削除	はかりの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
235	写真	削除	タイトルの右にある、バトンパスの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
235	図	変更	AさんとBさんの走る様子を示した図について、次のように変更した。 図1 AさんとBさんの1秒ごとの位置 ア. Aさんー一定の速さで走っている	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。

			部分を(1)でつけた印を通るようにあてて、線をひく。	
239	写真	削除	ピタゴラスの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
241	写真	変更	出羽三山神社の算額の写真を削除し、次の文章で示した。 (山形県鶴岡市の出羽三山神社には、幅が4mを超える大型の算額が奉納されています。1823年に奉納されたもので、11問かかれています。)	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
241	写真	変更	検地の問題の挿絵および油はかりの問題の挿絵を削除し、次の文章で示した。 (「文政新版萬徳塵劫記商売鑑全」には、検地の問題や油はかりの問題が挿絵とともに掲載されています。)	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
241	4 ~5	変更	「右の写真は、『最上流算法天生法指南一』に掲載されている問題です。」を「次の図11は、『最上流算法天生法指南一』に掲載されている問題の図です。」に変更し、写真を次の図に変更した。 図11 大円の直径 4寸 小円の直径 1寸 	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
242	写真	削除	投票の様子を示した写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
244	15	変更	6において、「作図によって求めなさい。」を「作図によって求める方法を説明しなさい」に変更した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
246	25	変更	9において、「右の図のように、整数の書かれた5枚のカードがあります。」を「5つの整数-4、-3、2、3、5が1つずつ書かれた5枚のカードがあります。」に変更した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
261	図	削除	7において、鉄球が斜面を転がる図を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
261	27	変更	9において、「グラフに表しなさい。」を「グラフに表すとどうなるか考えましょう。」に変更した。	2 編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。

				よる。
262	26	変更	10において、「 x と y の関係をグラフに表しなさい。」を「 x と y の関係をグラフに表すと、どうなるか考えましょう。」に変更した。	2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
263	図	削除	例題2において、問題の図を削除し、解答例の図のみを点字で示した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
265	図	削除	例題4において、問題の図を削除し、解答例の図のみを点字で示した。また、13においても図を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
266	12	変更	2において、「 $\triangle A'B'C'$ をかきなさい。」を「 $\triangle A'B'C'$ の頂点の位置を示しなさい。」に変更した。	2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
267	図	変更	6の図について、「上から見た図」と「正面から見た図」で示した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
268	図	変正	9の図について、「上から見た図」と「正面から見た図」で示した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)②による。
275	図	削除	例題2の解答例の図を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
278	図	削除	9において、立体の説明は文章にかかれているため、図を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
279	図	削除	例題1の解答例の図を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
284		削除	式の展開と因数分解において、展開と因数分解の図式について、言葉での説明で十分であるため、削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
286		削除	比例式の性質に関する図式について、言葉での説明で十分であるため、削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
286		変更	連立方程式の解き方について、加減法の例について、筆算を省略し、「① $\times 2 - ②$ 」として $x = 2$ とつけた。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
287	図	変更	比例のグラフと反比例のグラフに関する図を削除し、次の文章に変更した。 比例のグラフ ア. $a > 0$ のとき	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

			<p>xが増加すると、yも増加する。</p> <p>イ. $a < 0$ のとき</p> <p>xが増加すると、yは減少する。</p> <p>反比例のグラフ</p> <p>ア. $a > 0$ のとき</p> <p>xが増加すると、yは減少する。</p> <p>イ. $a < 0$ のとき</p> <p>xが増加すると、yも増加する。</p>	
287	図	変更	<p>1次関数 $y = ax + b$ のグラフに関する図を削除し、次の文章に変更した。</p> <p>ア. $a > 0$ のとき</p> <p>点(0、b)を通り、xが1だけ増加すると、yがaだけ増加する右上がりの直線。</p> <p>イ. $a < 0$ のとき</p> <p>点(0、b)を通り、xが1だけ増加すると、yがaだけ減少する右下がりの直線。</p>	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
287	図	削除	連立方程式とグラフの図を削除した。	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
288	図	削除 変更	<p>図は基本的に言葉での説明で十分であるため、削除した。</p> <p>「図形の移動」については、図で表されている内容を、次の文章に変更した。</p> <p>ア. 平行移動</p> <p>図形を、一定の方向に一定の距離だけずらすこと。</p> <p>イ. 回転移動</p> <p>図形を、ある点Oを中心にして一定の角度だけ回すこと。</p> <p>ウ. 対称移動</p> <p>図形を、ある直線lを折り目として折り返すこと。</p>	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。
289	図	削除 変更	<p>図は基本的に言葉での説明で十分であるため、削除した。</p> <p>「角の二等分線の作図」のみ、図で表されている内容を、次の文章に変更した。</p> <p>∠AOBの二等分線の作図</p> <p>(1) 点Oを中心とする適当な半径の円をかき、半直線OA、OBとの交点をC、Dとする。</p> <p>(2) 2点C、Dをそれぞれ中心として、同じ半径の円をかき、2つの円の交点の1つをEとす</p>	2編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。

			る。 (3) 半直線OEをひく。																									
	290	図	削除	「円柱の展開図」「円錐の展開図」以外の図は、言葉での説明で十分であるため、削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。																							
	291	図	変更	「度数分布表、ヒストグラム、度数折れ線」について、表や図で表されている内容を、次の文章に変更した。 各階級にその度数を対応させ、データの分布を示した表を度数分布表という。 度数分布表を、柱状グラフで表したものをヒストグラムという。ヒストグラムの各長方形の上の辺の中点を結んでできる折れ線グラフを、度数折れ線という。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。																							
	291	図	削除	「四分位数、四分位範囲」に関する図について、言葉での説明で十分であるため、削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。																							
	291	図	変更	箱ひげ図について、図に表されている内容を、次の文章に変更した。 最小値、第I四分位数、中央値、第3四分位数、最大値の5つの値を図示することによって、データの分布の広がりを知りやすく表現するためのグラフを箱ひげ図という。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。																							
	299	図	変更	「1年の復習」の6について、図を削除し、「線分BCの垂直二等分線と∠ABCの二等分線をそれぞれ作図し、その交点がPとなる。」と文章で表した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。																							
3年 探究 ノート	8	絵	削除	富士山の絵を削除した。	2 編集の具体的方針(1)3 編集の具体的内容(3)①による。																							
	9	7 ~16	変更	表を次のように変更した。 表2 近似値—値または近似値 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>近似値</th> <th>前の数との差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$\sqrt{1}$</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>$\sqrt{2}$</td> <td>1.41</td> <td>0.41</td> </tr> <tr> <td>$\sqrt{3}$</td> <td>1.73</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td>$\sqrt{4}$</td> <td>2</td> <td>0.27</td> </tr> <tr> <td>$\sqrt{5}$</td> <td>2.24</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>$\sqrt{6}$</td> <td>2.45</td> <td>0.21</td> </tr> <tr> <td>$\sqrt{7}$</td> <td>2.65</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table>		近似値	前の数との差	$\sqrt{1}$	1		$\sqrt{2}$	1.41	0.41	$\sqrt{3}$	1.73	0.32	$\sqrt{4}$	2	0.27	$\sqrt{5}$	2.24	0.24	$\sqrt{6}$	2.45	0.21	$\sqrt{7}$	2.65	0.20
	近似値	前の数との差																										
$\sqrt{1}$	1																											
$\sqrt{2}$	1.41	0.41																										
$\sqrt{3}$	1.73	0.32																										
$\sqrt{4}$	2	0.27																										
$\sqrt{5}$	2.24	0.24																										
$\sqrt{6}$	2.45	0.21																										
$\sqrt{7}$	2.65	0.20																										

			$\sqrt{8}$ 2.83 0.18 $\sqrt{9}$ 3 0.17 <hr/>	
10	6	削除	みかのセリフに対応する表を削除し、原典教科書 p19 の表を参照するようにした。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
11	図	変更	方眼は1刻みのみとした。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
13	図	変更	方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
14～15	図	変更	生徒たちの対話に対応する図の方眼を省略した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
16～17		変更	星形の図について、5倍の拡大図をかく方法を考えるところを、3倍の拡大図に変更した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。 もとの図形も拡大図も、触って理解できる大きさと紙面に収められるよう、3倍にした。
17	図	変更	星形とハート形について、対応する点を結んだ線をそれぞれ3本とした。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
18	図	削除	本冊の抜粋部分について、解答例の図だけを点図で示し、それ以外を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
20	8	削除	先生のセリフを削除し、コンピューターの画面を示した図について、長方形だけを示した。	2 編集の具体的方針(3) 3 編集の具体的内容(3)③による。
22	4 絵	変更	パンケーキの絵を削除し、「ふわふわホイップパンケーキ 500円」のあとに、次の文章を追加した。 円柱のような形のパンケーキに、メイプルシロップをかけ、ホイップクリームをのせています。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
23	図	削除	ひびきとかんなのセリフに対応する図について、セリフと同じ内容のため削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
26	図	削除	B4用紙の図を削除し、A3用紙の図のみを点図で示した。 また、まなどのセリフを次のように変更した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。

			まなと「A 4サイズの紙はA 3サイズの紙の半分の大きさで、同じように、B 5サイズの紙はB 4サイズの紙の半分の大きさで、形は同じになっているよ。」	
27	2 ～7	変更	<p>白銀長方形の作図の手順において、以下のように頂点等に記号を付けた説明に変更し、図の中にも記号を追加した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 短い方の辺となる線分ABを適当な長さでかき、点A、Bのそれぞれから垂線をひく。 2. 1. でひいた垂線上に、短い方の辺と等しい長さをそれぞれとり、正方形ABCDをつくる。 3. 2. でつくった正方形ABCD上の対角線BDの長さを表す点Eを直線BC上にとる。 4. 3. でとった点Eを頂点とする長方形ABEFをかく。 	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
30	写真	削除	パルテノン神殿の写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
31	写真	削除	ミロのビーナスの写真を削除した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)①による。
32	図	変更	<p>トイレットペーパーの芯を切り開いて長方形にする図については、次の2つの図で表した。</p> <p>ア. 円柱を正面から見た図 (ABは底面に垂直)</p> <p>イ. 直線ABで切り開いてできた長方形</p> <p>次に、長方形を、もとの向きと別の方向に巻き直す図については、以下の2つの図で表した。</p> <p>ア. 長方形</p> <p>イ. 辺ADと辺BCをくっつけてできた円柱を正面から見た図</p> <p>以下、同様の図については、同じように変更した。</p>	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。 原典教科書では、長方形を巻く方向について、矢印で表現されていたが、矢印は図の要素との区別をつけにくいため、言葉での説明とした。
33	図	変更	課題の図を、「上から見た図」と「正面から見た図」で表した。	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。
33	6	追加	<p>課題の文章のあとに、次のようにもとの円柱の情報を追加した。</p> <p>(もとの円柱) 底面の半径 2 cm</p>	2 編集の具体的方針(1) 3 編集の具体的内容(3)②による。

			高さ 12 cm 体積 およそ 150 cm ³	
36～ 37		変更	<p>原典教科書を用いた活動であるため、以下のように文章を変更した。</p> <p>3年生の教科書の本冊は、点字教科書では第1巻から第9巻まであり、墨字教科書では付録を除いて304ページあります。</p> <p>本冊には、学習する内容の説明や問題など、多くの文章が書かれています。</p> <p>句点「。」のついているものを文章として考えるとして、本冊の1章から8章までの間に合計でいくつぐらい文章があるでしょうか。(墨字教科書で、1章のはじめは15ページ、8章の終わりは232ページです。)</p> <p>ひびき「対象が墨字教科書で218ページ分もあるから、すべてを数えるのは大変だね。」</p> <p>例えば、○ページからのア. ○ページからのイ. は、それぞれ墨字教科書の本冊45ページと179ページにあたる部分について、図を省略してかき出したものです。それぞれの中に含まれている文章の数を数えてみました。</p> <p>ア. 墨字教科書本冊 p45 文章数：15 (点字教科書には、該当ページの内容をすべて記載しているが、ここでは省略)</p> <p>イ. 墨字教科書本冊 p179 文章数：7 (点字教科書には、該当ページの内容を図を除いてすべて記載しているが、ここでは省略)</p> <p>また、課題の後に記している、ワークシートの観点について、最初のみ次のように変更した。</p> <p>1. 墨字教科書のページを抽出し、抽出したページ数が書かれている点字教科書のすべてのページに含まれる文章の数の合計を記録しましょう。</p>	2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。
38	3 ～4	変更	「本冊「日々の学びに数学的な見方・考え方をはたらかせる これからの数学3」15ページから232ページまでに」を「墨字教科書の本冊15ページから232ページまでに」に変更した。	2編集の具体的方針(3)3 編集の具体的内容(3)③による。